

第 4 回総合開発審議会協議状況報告

ご意見等	対応
<p>将来像について (神谷会長) 本町の将来像が適切かどうか検討を行いたい。</p> <p>(玉城委員) 総合計画の将来像は、新町基本計画を踏まえた将来像なので、今回の審議会で将来像の内容を変更すると、振り出しに戻ってしまう。</p> <p>(新垣(勲)委員) 新町基本計画を作成する際に色々な方が考えて出来上がった計画であることから、表現を変更することはやめたほうが良い。</p> <p>(宮城委員) 新町の町章を募集した際、この将来像から考えてもらっていることから、この将来像は浸透しつつあるので、将来像の変更は行わないほうが良い。</p> <p>第 1 次八重瀬町総合計画基本構想(案)について (與儀委員) 前回の審議会で「情報教育や国際教育を省く」というように捉えられているが、情報教育や国際教育については、そのまま残していた方が良い。</p> <p>(5)夢と未来を開く心豊かなまちづくりの「開く」を「拓く」に変更するとインパクトが出てくるのでは。</p> <p>(宮城委員) 学校教育に情報教育や国際教育の勉強は大切なので、情報教育と国際教育の内容は戻した方が良い。</p> <p>(與儀委員) 学校教育の分野の中で体験学習のことも追加してほしい。</p>	<p>将来像について</p> <p>将来像の変更については、神谷会長から相談を受けていたことから、今回の審議会で審議をしてもらうことにしてもらった。</p> <p>第 1 次八重瀬町総合計画基本構想(案)について</p> <p>「情報教育や国際教育」については、元に戻す。</p> <p>「拓く」に変更する。</p>

<p>(小野委員)</p> <p>最近の学生は人と人のコミュニケーション能力が落ちてきているのが現状となっているので、人と人のコミュニケーションが取ることができる体験学習等を幼児の頃から行ったほうが良い。</p> <p>(與儀委員)</p> <p>農業だけの体験ではなく、交流体験や国際短期留学まで考えないといけないのでは。</p> <p>(玉城委員)</p> <p>前回の審議会で「道の駅」を追加すると言っていたが、資料P22の文章中の「体験・滞在・交流型」を「道の駅」として捉えて良いのか。</p> <p>資料P22 商工業の振興の「本町の特有な工業」とは何か。</p> <p>(新垣(勲)委員)</p> <p>粟石の採石は沖縄でも旧具志頭村と旧玉城村の一部にしかない。以前から「石」の内容が載っていなかったことから、事務局と相談を行った。また、粟石の採石があったから港川人の人骨が出てきた。</p> <p>(神谷会長)</p> <p>粟石のことを昔は港川石と呼んでいた。粟石は本町特有の石なので、記載していても良いのでは。</p> <p>(與儀委員)</p> <p>港川人と石がリンクした商品開発の意味が良くわからない。</p> <p>(城田委員)</p> <p>八重瀬町の畜産の中にこれから和牛も盛んになってくるので、資料P6(2)「豊かな地域資源」にある養豚・酪農の中に和牛も入れたほうが良い。</p> <p>八重瀬町の農産物は、紅いもやピーマンよりもサトウキビのほうが生産量が多いので、資料</p>	<p>コミュニケーションの内容については、基本計画に追加する。</p> <p>学校や地域が一体となって体験学習を行える環境づくりとして検討していく。</p> <p>そのように表現している。</p> <p>粟石の砕石のことを指している。</p> <p>粟石は港川人と繋がりがあることを聞いて、この付加価値を付けるため港川人を文言中に入れている。</p> <p>P6(2)「豊かな地域資源」に追加する和牛については、肉用牛として表現する。</p> <p>P21施策の方針については、サトウキビと花き園芸を追加する。</p>
---	---

<p>P 2 1 施策の方針にサトウキビも追加してほしい。また、花キ栽培による小菊も追加してほしい。</p> <p>P 6 には細かく記載されているので、P 2 1 の方も同じような内容を記載してほしい。</p> <p>(上原委員)</p> <p>P 2 1 施策の方針に「これらと観光産業の・・・」とあるが、「これらと商工・観光産業の・・・」としたほうが、産業分野の全体的な流れに取れるのでは。また、交流人口とは、体験学習等を行う人たちのことを言うのか。</p> <p>(玉城委員)</p> <p>体験型農業は人と人が触れ合える場所になるので、都市近郊の八重瀬町においては今後、体験型農業は大事な施策に繋がると思う。</p> <p>(上原委員)</p> <p>八重瀬町には、エコファーマーの認定者が50名余りいるが、南城市は10名以下となっている。</p> <p>エコファーマーは意識の高い農業者なので、このような方々を後押ししていくと良いのでは。</p> <p>(玉城委員)</p> <p>八重瀬町が後押しを行い、有機の里として宣言しても良いのでは。</p> <p>(神谷会長)</p> <p>旧東風平町時に有機の里を宣言していたが、説明をできる方がいなかった。そのことから、有機栽培を徐々に浸透させてから宣言したほうがよい。</p> <p>(小野委員)</p> <p>最近ガーデニングが盛んになっていることから、オーガニックなどの堆肥を購入する方が増えてきている。また、八重瀬町は都市近郊にあるので有機の里と名称が謳われると外部からも人は集まってくると思う。そのことから、有機の里として宣言するのは良い考えだと思う。</p>	<p>交流人口は、体験学習等を行う方々の事を指している。</p> <p>有機については、畜産との関連で表現し追加していく。</p>
---	---

<p>(玉城委員) 外部からの企業誘致を行うのも良いが、地元の地場産業を育成していかないといけない。</p> <p>(城田委員) 旧具志頭村では、国からエコファーマーの指定産地を受けており、平成7年から今年の6月15日まで国から補助金が降りることになっている。また、平成17年からは環境保全型農業を設定している。</p> <p>(上原委員) 資料P27の1行目の文章「健康寿命」とあるが「健康長寿」なのでは。 資料P25の1行目の文章「湧き水」とあるが「地下水」に変更したほうが良いのでは。</p> <p>パブリックコメントについて</p> <p>(神谷会長) 総合計画基本構想はまだ(案)の段階だが、現状の状態で住民に見せて意見募集を行っても良いか。</p> <p>(玉城委員) 総合計画についての認知度が低いので、区長会や老人会等の役員の方にも見せて意見募集したほうが良い。</p>	<p>「健康長寿」に修正する。</p> <p>「地下水、湧き水」で表現する。</p> <p>現状の状態で住民に意見募集をかける。</p> <p>そのように検討している。</p> <p>今回の資料で配布している「募集のお知らせ」を広報誌に記載する。基本構想(案)については、ホームページ上や各公民館等に配布する。</p> <p>次回の審議会は6月24日(火)10:00から行う。6月はパブリックコメントを行っている最中なので、基本計画(案)について行う。</p>
--	--

	<p>「誤字」 P22 「観光・レクレレーションの振興」 「観光・レクリエーションの振興」</p> <p>P22 「雇用対策の強化」2行目「情報社会 などの時時代・・・」 「情報社会などの時代」</p>
--	---